

脱炭素社会の推進に関する包括連携協定シンポジウム

2050年カーボンニュートラルにむけたこれからの技術

日 時：令和7年2月14日（金）14：00～16：30

場 所：ANCHOR KOBE アンカー神戸 イベントスペース

開催方法：ハイブリット方式（対面・オンライン）

プログラム

- 開 会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔14:00〕
- 開会挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔14:01〕
国立大学法人神戸大学 理事・副学長 玉置 久
- 基調講演・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔14:10〕
「1.5℃ロードマップ：脱炭素でチャンスをつかむ。未来をつくる。」
公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES） 関西研究センター
リサーチマネージャー 田中 勇伍 氏
- 休憩・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔14:45〕
- 講演①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔14:55〕
「農業分野でのペロブスカイト太陽電池の可能性」
株式会社 TERRA 代表取締役 東 光弘 氏
- 講演②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔15:20〕
「都市ガスのカーボンニュートラル化に向けた
Daigas グループが取り組むメタネーション技術開発」
大阪ガス株式会社 経営企画本部 企画部 カーボンニュートラル推進室
室長 栗原 洋介 氏
- 講演③・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔15:45〕
「水素サプライチェーンの構築と水素利活用に向けた取組み」
川崎重工業株式会社 水素戦略本部 事業化推進総括部 特別主席 足利 貢 氏
- 兵庫県からのお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔16:10〕
兵庫県 環境部 環境政策課 温暖化対策官 井川 あゆみ
- 閉会挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・〔16:25〕
神戸新聞社 常務取締役 グループ統括 経営企画・財務担当 梶岡 修一



田中 勇伍 氏

公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES） 関西研究センター リサーチマネージャー

エネルギーシステムの脱炭素化を中心に、文理融合研究と実践の両立を目指す。2010年電源開発(株)入社。青森県の大間原子力建設所にて立地・地域対応業務、本社経営企画部にて収支管理業務などを経験。2015年より京都大学大学院総合生存学館（思修館）博士一貫課程に入学。2018年から2019年に国際エネルギー機関（IEA）にて再生可能エネルギーの電力系統統合に関する分析業務に従事。2020年、博士号（総合学術）を取得し、現所属。



東 光弘 氏

株式会社 TERRA 代表取締役

20年ほど有機農産物・エコ雑貨の流通を通じて環境問題の普及に取組み、2011年より自然エネルギー普及活動に専念。現在は、ソーラーシェアリングを活用しての自社発電所事業（約6.1MW）および、ソーラーシェアリングに特化したEPC事業、ソーラーシェアリング専用部品開発、講演活動（国内外）、環境全般に関わるプロデュースを務める。2021年5月、国内外向けにペロブスカイト太陽電池を活用したソーラーシェアリングシステムを普及・構築するための新会社『株式会社TERRA』設立。2021年12月、市民エネルギーちば(株)として環境大臣表彰/先進導入・緩和部門で【大賞】受賞。匠達エリアでの実績をもとにソーラーシェアリング総合研究所を通じて全国の行政コンサルタント業務もスタートした。2023年、千葉県匝瑳市の環境省脱炭素先行地域採択にも共同申請者として参加。2023年日本国内、2024年、中国/アメリカでレンズ型形状のペロブスカイト太陽電池に関する特許を取得。（2020年申請）。株式会社TERRAと積水化学工業(株)と『ペロブスカイト太陽電池を活用した営農型太陽光発電』に関して共同実証試験開始。農文協より『ソーラーシェアリングで始める新しい農業（仮）』発刊決定/現在執筆中。



栗原 洋介 氏

大阪ガス株式会社 経営企画本部 企画部 カーボンニュートラル推進室 室長

2000年4月に大阪ガス(株)入社。導管部門で高圧ガスパイプライン新設の設計業務に従事し、京都府、滋賀県、三重県とガスパイプラインを延伸。2013年より導管事業部 計画部 事業開発チームマネージャーとして国内外の新規事業開発を担当。2018年から経営企画本部 企画部 基盤戦略チームマネージャーとしてLNG基地設備の更新や地震対策などDaigasグループ全体のインフラ・防災計画の策定に従事。2022年4月より現所属にて、Daigasグループ全体の2050年カーボンニュートラル化実現に向けた基本方針の立案・推進を担当。2021年1月のカーボンニュートラルビジョン策定、2023年3月のエネルギートランジション2030策定を行い、主に都市ガスエネルギーのカーボンニュートラル化を目指したe-メタンの社会実装に取り組む。



足利 貢 氏

川崎重工株式会社 水素戦略本部 事業化推進総括部 特別主席

1989年に川崎重工業(株)入社後、本社の研究開発部門（システム技術開発センター）にてガスタービン、ガスエンジン、ボイラなどエネルギー関連システムを対象とした制御技術や制御システムの研究開発に従事。特にガスタービンについては発電用をはじめ、航空用、船用主機にわたって幅広い機種を手掛けた。2012年からはエネルギーシステム事業の市場拡大を図るべく、東南アジアにおけるエネルギー需要のマーケティングとともに、ESM（エネルギーマネジメントシステム）を活用した複合発電システムの提案活動に参加した。2015年からは現所属（水素戦略本部）へ異動し、水素サプライチェーン構築に向けたプロジェクトを担当。主要業務として水電解装置による再生水素製造の技術実証、水素ガスタービンの技術開発と熱電供給実証においてプロジェクトマネージャーを務めた。同本部では室長、副部長を歴任し現職は特別主席。